修学旅行新聞

発行所 財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人 早川泰雄
東京都千代田区西神田
2丁目8—7（幅ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）3—36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。

従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務である。

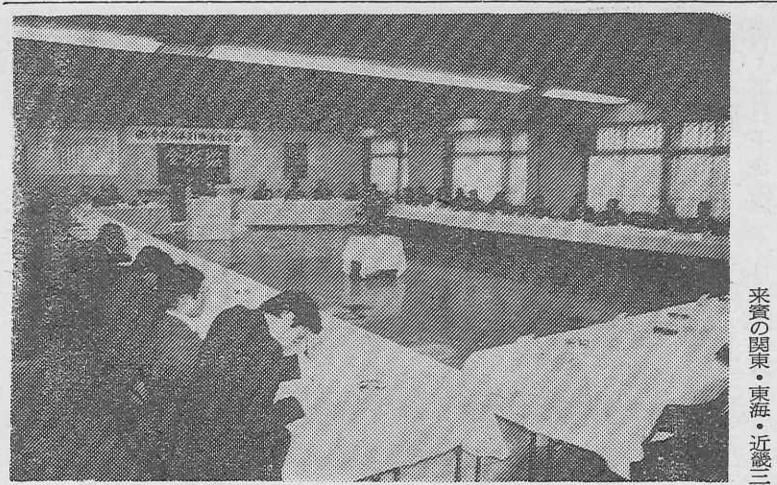
（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

第21回・全修協

通常総会ひらく

総力あげ前進を誓う

同志の結集いまここに



総会場では全国から集った同志の真剣な審議が続く。

栄えある創立二十五周年を来年に控えた財団法人・全国修学旅行研究協会の第二十一回通常総会は、早咲きのサクラほころびる三月十一、二の両日、熱海市の新熱海ホテルを会場に全役員、支部長、全国から参集した友誼教育団体の役職員のほか多数の来賓を迎えて開催、諸提案について慎重な審議が行われたあとこれを承認可決、新年度への大きな前進がはじまった。（関連写真二面にも）

第一日の三月十一日午後一時三十分、永井常務理事の開会の辞で始まり、議長団に高田理事（北海道支部長）西山三重県支部長を選出また議事録署名人に高橋宮城県支部長と駒井滋賀県支部長を任命した。続いて山本理事長は「修学旅行と研修旅行を二本柱とする協会事業は着実な成果をおさめており、さらに八十年代に向け総意をあげて所期の目的を達成したい」と別項のように力強い挨拶を述べた。

来賓の関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡協議会を代表して浅香久氏（同会副会長、関修委会長、埼玉県中学校長会長常盤中学校長）、近畿日本ツーリスト株式会社取締役副社長石井進氏、近畿日本鉄道株式会社取締役業務局長米原昇氏および関西汽船株式会社取締役営業部長池田晋也氏がそれぞれ会社を代表して祝辞を述べた。

前田事務局長から会務報告、そのあと議事に入り①五十四年度事業ならびに収支決算報告（芦田監事から収支ともに適正であると監査報告）②五十五年度事業計画ならびに収支予算③五十五年度修学旅行の改善運動についての各件を白滝理事が提案し、また、④五十五年度教職員研修旅行の強化拡充の件を成瀬理事がそれぞれ提案、審議のうえこれを承認可決した。

⑤任期満了に伴う役員改選について山本理事長は理事会の決定を別項の通り報告。

続いて地区別会議を五ブロックにわけて開催、具体的な審議を重ねた。

十二日は午前九時から再開、地区別会議の報告が行われたあと、山本理事長は「各位の熱心なご審議に対し深く感謝するとともに決定された諸案件についてわれわれは確固たる信念をもって推進していきたい」と挨拶した。村山常務理事（福岡県支部長）の閉会の辞、芦田監事の発声で万歳を三唱して閉会、かくて同志結束のもと、新年度への躍進がはじまった。

来賓

（敬称略 順不同）

▼浅香久（関東・東海・近畿三地区中学校修学旅行連絡協議会副会長、関東地区中学校修学旅行委員会長、埼玉県浦和市立常盤中学校長）▼伊藤喜蔵（日本教育公務員弘済会専務理事＝永井熙会長代理）▼福島愛次郎（全国教職員互助団体協議会事務局長＝宮崎勇二会長代理）▼米原昇（近畿日本鉄道株式会社取締役業務局長＝富和宗一社長代理）▼池田晋也（関西汽船株式会社営業部長＝神野純一社長代理）▼石井進（近畿日本ツーリスト株式会社取締役副社長＝明石孝社長代理）▼土肥和彦（近畿日本ツーリスト株式会社取締役販売推進部長）▼松本益弘（同・販売推進部長）

祝電

（敬称略 順不同）

【衆議院議員】湯山勇、湯川宏、長谷川正三、吉田之久。

【参議院議員】宮之原貞光、安永英雄。

【友誼団体】全国教職員福祉団体連絡協議会長・槙枝元文、全国学校用品株式会社取締役社長・福山雅夫、日本生協連学協支所長・石上哲也。

【修学旅行団体】東海三県公立中学校修学旅行委員会長・早川高徳、近畿二府四県公立中学校修学旅行委員会委員長・福井繁、東京私立中学高校協会修学旅行研究調査会委員長・新井福之助。あおぞら号近畿地区運営協議会長・芥子川芳雄。

本年度の役員

（順不同、敬称略）

【理事長】山本種一。

【常務理事】永井熙、村山助雄成瀬幡治。

【理事】青山良道、高田治郎、宍戸一郎、魚谷時太郎、辻原弘市。

【監事】芦田重左衛門、田尻一雄。

【本部事務局相談役】白滝末紀。

理事に辻原弘市氏

辻原弘市氏

第二十一回通常総会で理事に選任された辻原弘市（つじはら・ひろいち）氏は和歌山県日高郡印南町生まれ。昭和十八年和歌山師範本科卒、県内の小中学校に勤務後県教組書記長、日教組教育財政部長、法政部長、総評常任幹事、公立学校共済組合中央運営審議会委員などを歴任、昭和二十七年いらい八回にわたって衆議院議員。文教、予算、大蔵、社会労働委員のほか中央青少年問題協議会委員もつとめた。また、社会党中央執行委員（国民生活局長）文教部長、政策審議会副会長などを経て現在日本対外文化協会理事長。五十七歳。現住所は東京都世田谷区上馬一―二六―一三。電話四一四―一三三八。

80年代の先陣に立つ

全修協 山本理事長の挨拶

全修協は戦後復興の窮乏と混乱の五十年代から高度成長の六十年代を経て激動と混迷の七十年代の荒波を乗り切って、創立いらい二十有余年にわたり、修学旅行の改善向上運動を通じての青少年教育への寄与と研修旅行を通じての教職員福祉への貢献という二大命題を旗印に、着実でたゆみのない前進を続けてまいりました。

これは教育を熱愛する全国の同志による組織的団結と、各界からの力強いご支援のたまものと深く感謝申しあげるしだいです。第二次石油危機と資源不足の時代を迎えて歴史的な転換を求められる八十年代幕あけの本年は、全修協にとって創立二十五周年を明年に控え、時代の変革に対応しつつ組織の拡充と強化、機構の刷新に一転機を画すべき重要な年であります。

幸いにして全修協の運動は修学旅行の分野においては教育効果の充実向上のための研究活動をはじめ効率的な安全輸送計画の実施として専用臨の設定、新幹線特急料金半額免除措置の獲得、要保護・準要保護児童生徒に対する国庫補助金の増額、国鉄運賃値上げに伴う特別措置要求などの実現をはじめとする修学旅行の条件整備運動は大きな成果をあげるにいたりました。これには各地における修学旅行委員会の活発な運動、とりわけ関東・東海・近畿三地区修学旅行連絡協議会を中核とする活動の成果ともいえましょう。今後は東北、上越新幹線開通にそなえ沿線各県の修学旅行委員会の組織づくりに邁進する所存です。

研修旅行の分野では各県教育委員会をはじめ教育諸機関、友誼団体の深いご理解とご支援によって今やわが教育界における一大行事として定着、職能的資質の向上をはじめ教育交流を深める場として、広くその真価が認められるにいたりました。今後は企画陣の整備充実をはかり旅行内容の研究と工夫に力を注ぎ、非公開文化財などを研修内容とする全修協ならではの新機軸を打ち出し実施の万全を期する方針であります。

八十年代を全修協運動の輝ける時代とするために総力をあげて前進をつづける決意であります。各位の絶大なるご協力とご支援を切望いたします。

風紋

京は四月の花見どき布団着て寝たる姿の東山を背にして加茂川堤の桜並木、四月半ばは満開となる。流れを前にして石垣に数珠つなぎのアベックの語らい、世は事もなしの風景が見られる▼加茂の流れは北山連山の支流を集め、京の中心部を北から南へ走る。私の実家は高野川との合流地点より少し上、出雲橋の近く、川まで歩いて五分のところにある。朝夕比叡山が目に前にある。小学生の頃、夏の日盛りプールがわりにダム下の深い水溜りで学友との水遊び、石の間に手を突っ込んでの魚とり、夏の宵、浴衣がけで橋上から眺める大文字焼きなど懐しい思い出がある▼今見る加茂川の河原は美しく公園化され、若者のスポーツの場となり、冬は渡り鳥の憩いの場である。だがしばらくこの川の歴史をひもといてみよう▼権力の座にあった白河法皇も意の如くならなかった三大難物の一つとしてこの川の洪水氾濫を挙げている。慶滋保胤の池亭記（一〇〇二）にもその惨状を「百姓の芦舎（人家）漂流し、京中の橋梁ことごとく断絶す」と記している。右京の湿地、左京の洪水と平安の都は常に自然の猛威にさらされていた▼今散策の場となっている河原も寛正（一四六〇）の大飢饉の折、四条大橋から見ると、屍が塊となって浮び、流れを堰止めていたとある。五条大橋下では清水寺の一僧侶が一度に千二百余名の死者を葬ったといわれる。地方から流れてきた没落農民浮浪者が群れ住みついていたという。慶長十九年（一六一四）にはキリシタンの弾圧厳しく「俵ぜめ」の拷問がなされ、人悉く改宗したという。これら京の歴史はこの川の流れとともにうたかたの如く消え去り、今は何事もなく京の情緒を水面に映し色どっている▼私は四十年のブランクをおいて水石の趣味を覚え、この川の上流へ石を求めて歩き続ける中に、再びこの川とのつながりができたように思う。これも何かのえにしでもあろうか。（S）

学ぶ、残す、
自己を見い出す
修学旅行にしたい。
ツーリストが
お世話します。

ツーリストは学校の主体性を尊重し、その特性に沿った個性ゆたかな旅づくりと積極的に取組んでいます。地元警察や病院などとの協力体制を密にし、万が一の事故にも万全の構え。また、事前指導用の修学旅行映画を制作し、指導の推進をバックアップ。多彩なご要望に綿密なプランですばやくお応えしています。

近畿日本ツーリスト
運輸大臣登録一般旅行業第20号

KANSAI KISEN

思い出の修学旅行
印象的な、
瀬戸内海の船旅

●貸切専用船「こはく丸」もご利用下さい

●阪神／別府航路（毎日3便）
●阪神／小豆島・高松便（毎日1便）
●東神戸／日向（宮崎）フェリー（隔日1便）

お問合せは＝大阪市北区梅田1-1 ☎06－344－7031
東京都中央区八重洲1-4-14 ☎03-274-4273
ほか、各地支店駐在員・旅行代理店へ

関西汽船

研修旅行のご案内

早くも申し込み殺到

夏の特選コースずらり

すでに募集を開始した本年度夏季の教職員研修旅行は、好シーズン到来とともに活況をみせ全修協各支部および友誼諸団体の窓口に申し込みが殺到している。迎えること二十四回目の研修旅行、多くの実績と経験をもとに企画立案されただけあって教職員にふさわしいコースばかり。ことしはとくにバラエティに富んだコースに加えて全修協が誇る研修行事も充実、あわせて低廉な会費が大きな話題を呼んでいる。前号の「北海道一周A・B」に続く各コースは次のとおり。（交通費値上げのときは会費を改定します）

◆ ◆ ◆

北海道ハイライト

きびしい自然、苦難の開拓史を肌で知る四泊五日の旅。

実施＝九州全県。

期日＝①七月二十三日②同二十四日。往復とも飛行機。

会費＝福岡空港基点十二万三千円▽熊本空港基点十二万五千五百円▽宮崎空港基点十二万六千二百円▽鹿児島空港基点十二万八千九百円。

コース＝①福岡、熊本、宮崎、鹿児島の各空港—千歳空港—白老・アイヌ部落—洞爺湖畔（泊）②昭和新山—層雲峡—温根湯（泊）③原生花園—美幌峠—川湯—摩周湖—阿寒湖（湖上遊覧）—阿寒湖畔（泊）④日高竜門—札幌（泊）⑤札幌市内で自由研修—千歳空港—各空港。

知床・納沙布

いまは昔の知床旅情”新酪農村完成をめざす北方領土まじかの地へ。

実施＝北海道を除く全地区。

期日＝羽田空港発①七月二十六日（北陸、東海）②七月二十七日（関東）③八月十九日（関東、北陸、東海）▽大阪空港発①七月二十六日②八月十九日（中国、四国）▽福岡空港発①七月二十六日②八月十九日（九州）▽仙台空港・札幌駅発①七月二十七日②八月十九日（東北）

会費＝羽田空港基点十万八千円▽大阪空港基点十二万五千六百円▽福岡空港基点十四万三千円▽仙台空港基点十万六百円▽札幌駅基点七万四千円。

コース＝①各空港—千歳空港—札幌市内見学と自由研修、札幌市内（泊）②網走—原生花園—ウトロ—（知床半島）—ウトロ（泊）③摩周湖—尾岱沼—別海町パイロット・ファーム—根室（泊）④ノサップ岬—霧多布—琵琶瀬展望台—釧路—（車中泊）⑤札幌—千歳空港—各空港。

利尻・礼文

とざされた離島の生活。教育、産業も。コンブ漁は興味ふかい研修のひとつ。

実施＝北海道を除く全地区。

期日＝羽田空港発①七月二十六日（北陸、東海）②七月二十七日（関東）③八月十九日（関東、北陸、東海）大阪空港発①七月二十六日③八月十九日（中・四国）福岡空港発①七月二十六日②八月十九日（九州）仙台空港、札幌駅発①七月二十七日②八月十九日（東北）

会費＝羽田空港基点十万一千円▽大阪空港基点十一万八千六百円▽福岡空港基点十三万六千円▽仙台空港基点九万三千六百円▽札幌駅基点六万七千円。

コース＝①各空港—千歳空港—札幌（車中泊）②稚内—宗谷岬—稚内公園—稚内港—鴛泊港・利尻島（泊）③姫沼・オタドマリ沼・御岬公園・杏形公園—鴛泊港—香深港・礼文島—桃岩・スコトン岬・金環日蝕観測地・元地海岸—香深（泊）④稚内港—稚内—札幌（泊）⑤札幌市内自由研修—千歳空港—各空港。

東北一周

日本海側と太平洋側の風俗の違いなど、みちのくの文化比較。

実施＝関東、東海、北陸、近畿中国、四国、九州。

期日＝上野駅発七月二十七日、岡山・博多駅発七月二十八日。

会費＝上野駅基点八万六千円▽岡山駅基点十万九千二百円▽博多駅基点十一万七千六百円。

コース＝①各駅発（車中泊）②秋田（市内見学）—門前—入道岬・八望台—男鹿半島海上遊覧—男鹿（泊）③寒風山展望台—発荷峠—休屋—石ケ戸—銚子大滝—子ノロ—十和田湖上遊覧—休屋（泊）④トロコ—八幡平アスピーテライン—盛岡市内見学—繋（泊）⑤毛越寺—中尊寺—松島・瑞巌寺・五大堂—松島—塩釜—仙台—秋保（泊）⑥青葉城跡—仙台—上野（車中泊）⑦東京—各駅。

奥東北

恐山信仰など、独特な風俗が生きるみちのくの人々と語る。

実地＝関東、北陸、東海、近畿中国、四国、九州。

期日＝上野駅発①七月二十七日②同二十八日③八月二十一日④同二十二日（関東、北陸、東海）岡山駅・博多駅発①七月二十三日②八月二十一日③八月二十二日（中国、四国、九州）

会費＝上野駅基点八万五千五百円▽岡山駅基点十一万七百円▽博多駅基点十一万七千百円。

コースは省略。

【写真】全修協第二十一回通常総会における地区別会議（上から北海道・東北、関東、東海・北陸、近畿、中・四国・九州）

研修旅行のコース

一般コース

▼北海道一周A▼同B▼北海道ハイライト▼知床・納沙布▼利尻・礼文▼奥東北▼東北一周▼佐渡島と加賀▼佐渡・磐梯▼木曽・飛騨路とアルペンルート▼信濃路▼吉野・熊野と高野山▼九州一周▼芸予諸島▼沖縄と八重山。

特別研修コース

▼奥の細道（芭蕉を訪ねて）▼尾瀬の探勝▼近江路と京都。

退職者向け

▼初夏の北海道▼長崎と水郷柳川・日田。

海外コース

▼ヨーロッパ・ロマンチック街道▼第六次友好訪華団（八月は現職教職員、秋は学校長と退職教職員）

特別研修コース

奥の細道（芭蕉を訪ねて）

みちのくを旅した芭蕉の足跡をたどり、詩情ゆたかな旅を—。

実施＝関東、東海、近畿、北陸中国、四国、九州。

期日＝上野駅発七月二十七日、岡山、博多駅発七月二十六日。

会費＝上野駅基点七万二千円▽岡山駅基点九万七千二百円▽博多駅基点十万三千六百円。

コース＝博多、岡山は前日発（車中泊）①上野—白河—白河明神、関跡—須賀川・可申庵・相楽等窮生家—信夫文字摺石—飯坂（泊）②雄島—松島・瑞巌寺・五大堂—中尊寺—毛越寺—厳美渓（泊）③岩出山—鳴子・尿前の関跡—山寺・立石寺—天童（泊）④大石田・西光寺—古口—最上川下り—草薙—酒田・本間美術館—象潟・蚶満寺—羽後本荘（車中泊）⑤上野—岡山、博多。

尾瀬の探勝

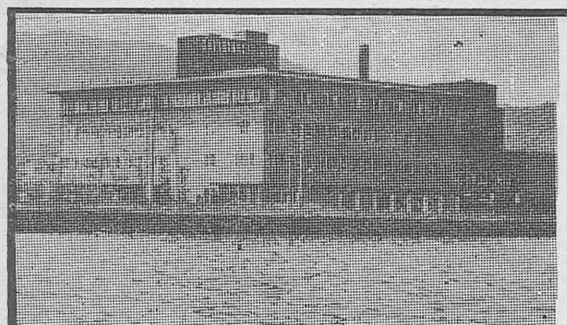
残された自然に心ゆくまで浸って没我の世界へ—。

実施＝関東、北陸、東海、近畿中国、四国、九州。

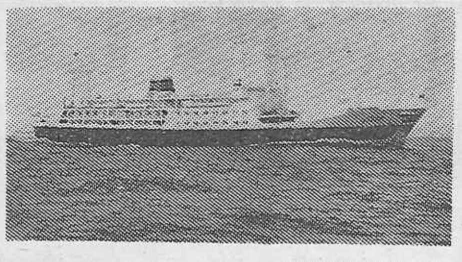
期日＝上野駅発七月二十九日、岡山駅・博多駅発七月二十七日。

会費＝上野駅基点四万三千円▽岡山基点六万八千二百円▽博多駅基点七万五千二百円。

コース＝①博多—岡山（車中泊）②上野—沼田—大清水—三平峠—尾瀬沼—小淵沢—田代—沼の平—長蔵小屋（泊）③沼尻—下田代—三条の滝—下田代（泊）④竜宮小屋—山の鼻—鳩待峠—湯滝—竜頭の滝—鬼怒川（泊）⑤東京—岡山または車中泊で⑥博多。



いらっしゃいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ
収容　600名様
浴場　150名様
設備　全館冷暖房
防災　諸設備完備
駐車場　バス20台
政府登録
国際観光旅館　びわ湖ツーリスト・ホテル
大津市におの浜3丁目2−25　電話　大津(0775)24−2321



校外学習に生きた教材の宝庫
国立公園
伊豆大島
すとれちあ丸
■海洋学の習得■島の理科・地理・歴史の学習■保健体育にも
<すとれちあ丸は>
・3,700 トンの 豪華大型船
・船内設備は超一流
・船酔いがしない
東海汽船
東京都港区海岸1−9−15
電話 03−436−1131
お問合せは 03−432−4551

若者・紺青の海・純白の船
貸切専用純客船
さくら（13,000トン）
ひかり（4,000トン）
・スケジュール・コースはご自由に
・旅客定員 1,800名
・サロン・休憩室・医務室完備
・船内でのグループ活動・学習に最適
・全室エアコン完備
・一般客との混乗なし
Ⓐ大島運輸株式会社東京支店　東京都中央区日本橋通1−3−11 浅野ビル9F　TEL 03-273-8911

蓼科
高原の四季・静かな憩い
蓼科高原、白樺湖へ登り、さらに女神湖へ出て「女神湖ホテル」に泊った。
シーズンオフの高原のホテルというのはいいものだ。
歩いて一周三十分の女神湖。
『白樺が群生していて湖があって、しかも名前が女神湖でどうですか。教会を建てなさい。そこで結婚式をやるんです』
☆
「女神湖ホテル」から霧ケ峰をぬけて旧中仙道で山を下りた。木曽もいいが、山を下って追分までの中仙道の宿場の風情はわざとらしさが無くて、しかも世の中のうつりかわりを感じさせるところが好きだ。
永 六輔
〈終りのない旅〉より
女神湖のほとり、山の湖のロマンをそのままに漂わせるようにたたずむ明るく清潔なホテル。
女神湖ホテル　〒384−23 長野県北佐久郡立科町芦田 電話 02675−5−6006
案内所 東京：千代田区内幸町2−2−2富国生命ビル 電話03−591−8844　大阪：北区小松原町2−4フコク生命 電話06−312−8988